

# 2021年度支部総会(2021年12月4日)報告と コロナ禍の支部活動報告

(西東京支部 支部長:内野正之)

・新年会 2020年1月30日 (コロナ禍前夜)



・支部総会 2021年12月4日(30ヶ月ぶり)



1) 2020年1月(2019年度)～2021年3月(2020年度) 活動報告

2) 2021年4月(2021年度)～2022年3月(2021年度) 活動報告・予定

# 2019年度・2020年度事業報告

2020年1月30日 『新年会』



- ・ 会場：ロテングーデン(日帰り温泉)
- ・ 参加者：12名 (西東京 10名、他支部 2名)
- ・ 2019年度の活動報告と総括
- ・ 2020年度の活動予定
- ・ 懇親会
- ・ 西東京支部恒例のカラオケ大会

2020年度 代替企画 『西東京支部記念誌』



2020年度の予定していた企画が、全て中止に成り代替企画として2013年度から2020年度の8年分の企画と校友から寄せられた投稿をまとめた記念誌です。

(2021年3月発刊)

## 2)-5 2021年7月4日 日本遺産・霊気満山 高尾山薬王院へ必勝祈願

小雨降る中、密を避け平日に代表4名での登山祈願（内野支部長・石田副支部長・渡辺顧問・小林顧問）

大学学生プロジェクト（本部でも応援の高校野球の甲子園大会にも匹敵する大会出場の4団体）

- ① Birdman Project Wendy(鳥人間プロジェクト) ②工学院大学ソーラーチーム
- ③ 工学院大学ロボットプロジェクト ④ 学生フォーミュラ(工学院レーシングチーム)

附属高校硬式野球部（夏の甲子園高校野球大会、出場を目指す西東京地区大会）

- ⑤附属高校硬式野球部



田野邊校友会会長から伊藤学長へ  
(2021年度 数々の場年で紹介される)



附属高校 島田副校長・雨宮間監督へ  
(試合当日はベンチに『お祭り』するとの事)



## 2)-6 2021年 付属高校野球部 夏の甲子園大会の代表校を決める西東京大会 応援観戦企画スタート 応援団長:小林保男(西東京支部顧問)

高校野球観戦は東京高野連のコロナ感染症対策運営に沿って観戦しています。

入場時は高野連運営者により体温チェック,マスク着用,手指消毒  
球場内は間隔を空け,大声,鳴り物,応援団機などの応援禁止での応援観戦でした。

- ・ 2回戦(初戦) 【工学院大学附属高等学校 対 八王子実践高等学校(八王子市)】  
7月11日 八王子上柚木球場 (工学院大附3 : 八王子実践0) **勝利**
- ・ 3回戦 【工学院大学附属高等学校 対 早稲田大学高等学院(練馬区)】  
7月16日 ネット多摩昭島球場 (工学院大附4 : 早大学院3) **勝利**
- ・ 4回戦 【工学院大学附属高等学校 対 明治大学付属明治高等学校(調布市)】  
7月21日 府中市民球場 (工学院大附3 : 明大明治4) **敗退**





# 2)-8 2021年12月4日 2021年度支部総会 (北野市民センター)

第1部「報告会」 第2部「小松由佳さん講演会」 第3部「意見交換会、懇親会」

2021年度・西東京支部総会

開催日:2021年12月4日(土)

## タイムスケジュール

会場受付開始	12:00～	北野市民センター 7階 第1会議室
総会開始	12:30～	5分前には第1会議室に お入り下さい
報告会	12:30～13:45	2020年度報告 2021年度上半期報告
休憩	13:45～14:00	15分間 2分前には、お戻り下さい
講演会	14:00～15:30	小松由佳さん講演 (登山家・フォトグラファー) 『ヒマラヤから砂漠へ、難民の 土地へ～登山家、写真家、 母としての挑戦～』 (テーマ)
休憩・片付け・移動	15:30～16:00	片付け(皆さんお手伝い下さい) 懇親会場への移動は5分あれば十分です
懇親会(意見交換会)	16:00～18:00	居酒屋『庄や』 市民センター:目の前のビル ファミリーマートの 地下1階
終了(解散)	18:00	コース料理(飲み放題)ラストオー ダー30分前 お店の混み具合で30 分程度のサービス有り
	以上	

(会場)北野市民センター7階・第1会議室



【交通】徒歩・・・京王線 北野駅北口から1分

〒192-0906 八王子市北野町545-3 きたのタウンビル7階・第1会議室

北野市民センター 電話 042-643-0440

内野:携帯電話 090-3512-5653

小林:携帯電話 080-1297-4518

工学院大学校友会西東京支部



## 西東京支部 支部総会当日の流れ

感染症対策：当日を含め、直近 7 日間の体調申告(参加者に前もって提示したシートの提出)

体温・マスク着用・手指消毒・大声禁止・間隔を空けての参加・換気など

意見交換会・懇親会は店舗側の東京都の感染対策のもとに行う

配布資料：①式次第、②支部長挨拶、③2021 年度 西東京支部からのお知らせ、④2021 年度役員人事、  
⑤高尾山薬王院 必勝祈願企画、⑥高校野球の応援企画、⑦講演会：小松由佳さんプロフィール

報告会：①支部長より 2021 年度西東京支部 支部総会 開会宣言

②支部長挨拶 自己紹介を含め校友会規定の任期満了ならびに定年規定に基づき、前小林保男支部長退任と  
4 期 8 年に及ぶ前小林支部長へ、ねぎらいと顧問就任の報告。そして参加の皆さんへ、長引くコロナ禍の中  
対面での支部総会に参加いただき有難うございます。今後ともご支援、ご協力をお願い致しますと話した。

③役員紹介 新役員より、各自 自己紹介を行った。

④事業報告 コロナ禍で開催を見送っていた 2019 年度・2020 年度の事業報告を前小林支部長より報告した。  
2021 年度上半期の事業報告と下半期の予定企画の報告。

・高尾山薬王院への必勝祈願企画は伊藤学長より校友会総会の際に全国大会に出場が決まった 4 団体へ  
校友の皆さま応援して下さいとのお話より各学生プロジェクト『鳥人間・ソーラーチーム・学生フォー  
ミュラ・ロボコン』の本拠地は西東京支部当該地区に有るため、それに甲子園を目指す西東京大会に  
臨む附属高校野球部を加え 5 団体の必勝祈願を行った。大学 伊藤学長、附属高校島田副校長、  
雨宮監督に喜ばれたと支部長より報告。

・附属高校野球部 西東京大会応援企画は 2 回戦(初戦)7 月 11 日(八王子実践)戦 3-0 で勝利・  
16 日(早大学院)戦 4-3 で勝利・21 日(明大明治戦)戦 3-4 で敗北と成り合計 3 回行われ毎試合  
呼掛けに対し 10 名近く参加。また在校生、父兄、卒業生などが大勢駆け付け熱戦を繰り広げる野球部員  
の姿に応援にも熱が入ったと小林顧問応援団長より報告。

⑤校友会近況報告 桜井良尚支部組織部副部長より報告

- ・コロナ禍の中、校友会行事は延期や中止と成り、今年度は校友会総会、全国支部長会、サタデートークなど一部はリモートで開催された。
- ・学長より応援要請をされている学生プロジェクト4団体と高校野球部への西東京支部から高尾山薬王院の必勝祈願のお札を贈り喜ばれた。
- ・応援要請を受けた学生プロジェクト4団体の成績、応援状況の報告。
- ・今年度より7名の新しい支部長が選任された。
- ・支部活動はコロナ禍の為、少人数での開催は有るが、対面ではほとんど無く一部リモートで開催。
- ・2021年11月12日開催を予定していた大分全国大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で2022年に再々延期されたが2022年も開催できない場合は中止とする。また次の高知大会も再検討する。

⑥附属中高・室内練習場が【2021年グッドデザイン賞(公益財団法人日本デザイン振興会)】を受賞

- ・本建築計画のも参加した関谷真一(当支部幹事)より報告。

本学建築の榎原徹准教授により設計された、工学院大学附属中高の屋内練習場が2021年グッドデザイン賞を受賞しました。この屋内練習場は2020年7月に完成し、壁が無く柱が連立するデザインで長さ60mを超える半屋内型練習場です。野球をはじめとした多目的な運動競技での利用が出来、幅5m、長さ61mの長方形空間にはバッティング、ピッチングレーン、ウエイトルームが設けられ3組が同時に投球できる仕様です。+

⑦報告会閉会 質問等が無かった為、支部長により報告会は閉会した。

講演会 講演者 小松由佳さん 講演時間 予定90分 (実105分)  
テーマ 『ヒマラヤから砂漠へ、難民の土地へ～登山家、写真家、母としての挑戦』

意見交換会・懇親会 場所を変えて飲食を伴い開催 (感染対策は店側の東京都感染対策のもと開催)  
小松由佳さんにも出席を頂き90分ほど開催、大部分は小松さんへの質問で終わった。

工学院大学校友会西東京支部講演会

# 小松由佳さん講演

令和3年12月4日(土)  
14:00~15:30



「ヒマラヤから砂漠へ、難民の土地へ  
～登山家、写真家、母としての挑戦～」



小松由佳さん フォトグラファー

1982年、秋田市生まれ  
2006年日本人女性として、初めてヒマラヤK2に登頂  
楡村直己賞、秋田県民栄誉賞受賞  
その後、草原に暮らす人々の暮らしの取材で知り合った  
シリア人男性と結婚。八王子市在住  
2012年からシリア内戦、難民の暮らしを取材中



・支部総会 第2部 「小松由佳さん」講演会  
テーマ・【ヒマラヤから砂漠へ、難民の土地へ  
～登山家、写真家、母としての挑戦】



(プロフィール)

小松 由佳(コマツ ユカ)

登山家、写真家、フォトグラファー

1982 年秋田県秋田市生まれ(現在はシリア人のご主人、二人の子供と八王子で暮らす)

2006 年世界で最も困難な山「ヒマラヤ K2」日本人女性初の登頂成功

植村直己冒険賞・秋田県県民栄誉賞・山本美香記念国際ジャーナリスト賞 他

著書・オリーブの丘へ続くシリアの小道で～(河出書房新社)2016 年\*

・人間の土地へ(集英社)2020 年・風土に生きる人々(写文集)2017 年など

その他・テレビ出演 日本テレビドキュメント「サメール〜子連れ写真家とシリア難民」

(NHK)チコちゃんに叱れる! (日本テレビ)衝撃のアノ人に会ってみたい!

・ラジオ出演・声優 など

## 経歴と講演内容



- 東海大学山岳部に入部(当時は女性部員は禁止。(初の女性部員)
- 2005年,4年で山岳部の部長に成り、2005年世界最高峰のエベレスト8850mに海外遠征するが体調を崩し6500mで下山。卒業
- 2006年 東海大学山岳部50周年事業で【世界で最も困難な山】8611mヒマラヤK2登山チームにOBとして参加。日本人女性初の登頂に成功した話を①ふもとの村から最終ベースキャンプまで。②アタック隊員3名に選ばれるが、出発も間もなく1名が体調を崩し下山。2名で山頂めざし登頂に成功。③下山途中、日没と成り・無線での連絡も取れず酸素も無く成り意識もうろうの中でのビバーク。キャンプでは遭難と判断し大学に連絡。たどり着いた時の仲間の喜び、涙での出迎えなど。
- その後も世界の山、日本の山に登り各地お訪れふもとの人々の暮らしに触れ、暮らしを題材とした写真家、フォトグラファーを目指す。
- 2008年よりモンゴル遊牧民・シリア砂漠の遊牧民ベドウィン族・北イラクのクルド人・イランの遊牧民ゴラッポ族などの暮らしを取材。
- 2011年よりシリア砂漠遊牧民ベドウィン族を再取材し、内戦化の暮らし、ヨルダンの難民キャンプでの暮らし、現在もトルコに移り住んだシリア難民の暮らし取材しシリア人と結婚。現在でも子供連れ取材している。
- 結婚後は八王子で暮らす色々な問題に直面した家族の暮らしなど。  
【講演はテーマの『ヒマラヤから…母としての挑戦』と彼女の半生を偉業、経験から人生観をスライドを見ながらヒマラヤK2にウエイトを置き全般的に2時近くお話し頂きました。】

## ・支部総会 第3部（意見交換会・懇親会）

会場を替え、小松由佳さんも参加いただき 飲食を伴いながら90分ほど開催したが終始、小松さんへの質問で終わった。会場では店側で東京都の対策のもと行われたが、密や大きな声での会話など気になる点も多く有った。その後14日間、何事もなく無事に終わった。（参加者：14名）

### 支部総会参加者数

(24名+1名)

(内訳)

報告会：18名

講演会：24名+1名

意見交換会：13名+1名

西東京支部員；16名

他支部；8名

講演者；1名

